

対象者

- 現場やDX推進部門のリーダーとして ITプロジェクトを主導する立場の方
- IT部門やITベンダーとのコミュニケーション窓口に立っている方

BEFORE

プロジェクトマネージャーに任命されたが、何から始めればいいのか分からない...

プロジェクト推進中、IT部門やITベンダーとトラブルになりがち...



AFTER

- 業務課題の特定から課題解決の目的設定、業務プロセス設計、ITソリューション設計、推進計画まで、ワークを通じてプロジェクト計画書を完成させ、現場でそのままプロジェクトを実行できるようになる！
- 一般的な教科書では語られない、ベンダーとの関わり方や炎上への対応等、様々なプロジェクトトラブルへの具体的な対処法が分かり、すぐに行動を開始できるようになる！



～実際にご受講された方々の生の声～

見様見真似で進めていたプロジェクト推進の HOWが明確に示されたので、今後の指針・拠り所になりそうです。

変わらないと思っていた業務について「DX化できそう」と意識変革できました。今回の知見をいかし、顧客や自社への還元や価値を意識してプロジェクトを実現させたいです。

プロジェクト計画書が完成、明日からすぐに動き出せる！

業務改革 ～PM – 研修内容 –



開催人数※	最低：10名～最大：35名
申込期限	研修実施初日 1ヶ月前
実施期間	3週間(計3回)4.5時間/回 ※Day1のみオリエンテーション実施のため +15分
講 師	箕輪旭/他
事前課題	あり
費用(税別)	10～20名：240,000円 / 名 21～35名：225,000円 / 名
受講環境	・PCと安定したネット回線 ※タブレットでのご受講や、VPNを接続した状態での受講は推奨しておりません。 ・Zoomの利用 ・Google Chrome / Google Slideへのアクセス <u>(必須)</u> ・1つのファイルを複数のユーザーが同時にリアルタイムで編集でき、その様子を講師が確認できる環境
お申し込み	営業担当までご連絡ください。

※開催人数におけるの『最低』の人数を最低催行人数とします。
※原則は、60～90分に1回程度休憩をとります。

※2024年3月時点 内容が一部変更になる可能性もございます。

プロジェクト計画書の構成

プロジェクト 目的

解決策・ソリューション

ベンダー 戦略

マスタ スケジュール

体制・役割・会議体

プロジェクト リスク

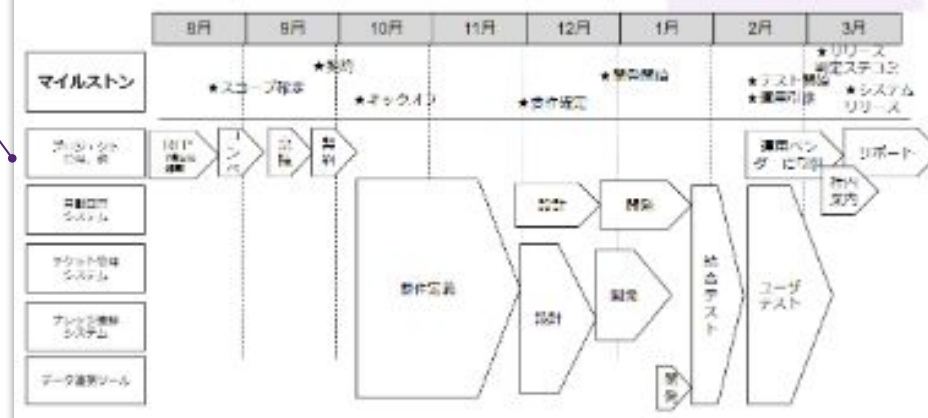
Day3

SAMPLE



ワーク④: マスタスケジュール

SAMPLE



**最終日には
グループで1つの
計画書が完成！**

プロジェクト 計画書

過去テーマ例

- ・顧客問い合わせ時間短縮
- ・損益可視化業務の簡素化
- ・商品需要予測効率化
- ・情報収集時のAI活用
- ・社内情報蓄積ツール構築
- ・システムFAQ自動化 ...他多数

※2024年3月時点 内容が一部変更になる可能性もございます。